

## 平成31年度 事業計画

### 1. 内外の女子体育に関する研究及び研究大会の開催

#### 1) 関連研究プロジェクト

(高橋会長・八木常務理事)

○研究タイトル『舞踊教育の現状に関する国際比較研究』

○申請者：八木ありさ（日本女子体育大学） 細川江利子（埼玉大学） 飯田路佳（十文字学園女子大学） 高野牧子（山梨県立大学） 佐藤廣子（竹早教員保育士養成所・非） 寺山由美（筑波大学） 宮本乙女（日本女子体育大学） 田中葵（千葉明德短期大学） 渡辺碧（日本女子体育大学） 大西祐司（びわこ成蹊スポーツ大学）

○研究背景：ダンス・舞踊は、表現や身体表現、ダンスとして学習指導要領の中に位置づけられていることから、学校教育におけるその教育的価値について一定の認知と理解を得ていると考えることができる。また、生涯教育においても、世代を超えて様々なタイプのダンスに親しむ人が増えていることが報告されている。学校教育にダンスを導入することについては、明治以来、先輩諸姉が英米での教育実践を参考に日本の教育システムや文化に応じた形を模索し、現在のような活況を呈しているところである。また、生涯スポーツの一環としてのダンスの推進に関しては、JAPEWの取り組みも一翼を担っている。これらの発端は欧米文化における取り組みの導入であったものだが、少なくとも戦後の展開において、日本独自のものが育っている可能性がある。その独自性を明らかにすることで、次のステップへの課題も見えてくるのではないか。そこで、舞踊教育先進国と評されるアメリカ、イギリス、ドイツと日本の、ダンス教育に関する考え方や現状を比較し、日本の独自性を探ることを目的とした、調査研究を計画する。また、この成果は2021年開催のIAPESGW東京大会で発表する。

○ 研究計画：

【2年目】英語圏での現地調査、非英語圏での調査を加え、日本との比較を整理する。

予定される調査対象施設 英：Trinity Laban 米：Texas Woman's University、University of South Florida、獨：Köln Sporthochschule、Berlin Freie Universität。

#### 2) 加盟団体との共同研究

(高橋会長)

本部と加盟団体との共同研究を実施する。

(継続) なし

(新規) メール申請受付、締切は4月30日必着。

#### 3) 全国女子体育研究大会

<ダンスフォーラム2020>

第53回全国女子体育研究大会(東京)・ダンスムーブメントセミナー2019

□実行委員会

期 日 2020年2月15日(土)・16日(日)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター (NYC)

主 催 公益社団法人日本女子体育連盟、東京都女子体育連盟

後 援(予定) スポーツ庁、(公財)スポーツ安全協会、(公財)日本学校体育研究連合会

テーマ 「自分らしく、共に輝く—今、そして未来」

内 容 (15日) ダンスムーブメントセミナー2019 (実技 \*講演は16日)  
 (16日) 全体会 (講演、研究報告、公開演技等)  
 参加者 全国の幼・保・小・中・高校、特支および大学・短期大学、生涯スポーツ指導者 等  
 参加費 一般6,000円、学生3,000円 (大会紀要代含む)  
 その他 未来世代の研究発表会を2月15日(土)に同時開催2.-2)を参照のこと。

## 2. 女子体育に関する講習会及び育成事業

### 1) サマーセミナー □実行委員会/生涯スポーツ研究/授業・保育研究専門委員会 JAPEW SUMMER SEMINAR 2019—平成31年度夏期講座—

期 日 2019年8月17日(土)・18日(日)  
※19日(月)—学校体育コース、DMIL(クリニック、養成のみ)  
 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター (NYC)  
 テーマ ダイバーシティ(多様性)とダンス  
 内 容 講演、講義、実技、実習等  
 参加者 全国の幼・保・小・中・高校、特支および大学、生涯スポーツ指導者 等  
 定 員 生涯スポーツコース:170名 学校体育コース(教員免許状更新講習25名含む):85名  
 参加費 会員12,960円、一般15,120円、学生7,560円※会員=正会員・特別会員および購読会員  
 ・教員免許状更新講習(1日間) 会員・一般 6,480円(テキスト代含む)  
 ・DMI Lクリニック(1日間) 会員5,400円  
 ・DMI L養成講習会(3日間) 会員・一般・学生 16,200円  
 後 援(予定) スポーツ庁、東京都、(公財)日本スポーツ協会、(公財)スポーツ安全協会、  
 (公財)ミズノスポーツ振興財団 (公財)日本学校体育研究連合会

#### 日 程(予定)

8月17日(土)	9:30~10:00	受付	10:00~11:50		13:00~14:20	14:40~16:00	16:00~17:20	
	生涯スポーツコース		開講式【セ417】 講演(70)	屋食(70)		実技①(80) 【ス1・2体】	実技②(80) 【ス1・2体】	実技③(60) 【ス1・2体】
8月18日(日)	9:30~10:00	受付	10:00~11:50		13:00~15:15		15:30~16:30	
	学校体育コース 教員免許状更新講習		開講式【セ101】 講演(70)		実技①【ス3体】	教員免許状更新試験 【ス5体orセ104?】		
8月19日(月)	8:30~9:00	受付	9:00~10:20	10:40~12:00	13:00~14:45	15:00~16:00	~16:20	16:20~16:45
	生涯スポーツコース		講義(80) 【セ102】	実習(80) 【ス1・2体】		屋食(60)	実技④(80) 【ス1・1体】	実技⑤(80) 【ス1・2体】
8月19日(月)	9:00~9:30	受付	9:30~11:50		13:00~15:15		15:30~16:30	
	学校体育コース 教員免許状更新講習		授業実践報告or実技【セ101】【ス3体】		実技②【ス3体】	教員免許状更新試験 【ス5体orセ104?】		
8月19日(月)	8:40~	受付	9:00~11:50		13:00~15:15		15:15~	15:30~16:30
	学校体育コース 教員免許状更新講習		実技/学校体育関係(110) 【ス4体】		屋食(70)	実技/学校体育関係(165) 【ス4体】		閉講式
8月19日(月)	DMILクリニック	受付	※内容は有資格者に別途ご案内		※養成講習会受講希望の方は、受講資格などを連盟事務局にお問い合わせください			
	DMIL養成講習会							

## 2) 未来世代の研究発表会

第63回未来世代の研究論文発表部門&卒業ダンス作品発表部門 □研究交流専門委員会

期 日 2020年2月15日(土)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(カルチャー棟小ホール)

内 容 ①卒業論文・修士論文・博士論文の発表

\*口頭発表及びポスター発表、発表論文の中から優秀論文を『女子体育』に掲載

②卒業ダンス作品発表

参加費 研究およびダンス発表者 1,000円、ダンス参観者 500円(プログラム代)

## 3) JAPEW ダンスムーブメントセミナー

□飯田常務理事、佐藤常務理事

広域連携推進事業/ダンスムーブメントセミナー2019 in 東京

1-3) 参照。

## 4) 「JAPEW ダンスムーブメント指導員(略称 JAPEW-DMIL)」養成事業・資格認定事業

□指導員制度専門委員会

### ①「JAPEWダンスムーブメント指導員」養成講習会

< A級:第16回, B級:第20回, C級:第23回 >

期 日 2019年8月17日(土)・18日(日)・19日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技 計21時間

※17日・18日はサマーセミナー生涯スポーツコース受講に代える

受講料(税込) 16,200円

### ②「JAPEWダンスムーブメント指導員」検定講習会

期 日 2019年9月14日(土)・15日(日)・16日(月・祝)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技、指導実習 計19時間 ※検定試験

受講料(税込) A級/27,000円、B級/27,000円、C級/16,200円(受験料/10,800円)

### ③「JAPEWダンスムーブメント指導員」クリニック

期 日 2019年8月19日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 スキルアップのための実技研修

受講料(税込) 5,400円

### ④公認ライセンス資格認定(S級、A級、B級、C級)

### 3. 機関誌その他の学術刊行物の発行

#### 1) 『女子体育』編集発行

□『女子体育』編集専門委員会

①刊行 隔月刊・年間6回とし、発刊は発刊月前月の25日発刊予定とする。

構成：通常号4本、特集号2本（ダンス指導解説特集号、AJDF報告特集号）

②方針 2019年度も引き続き、通常号80頁、増刊号120頁、横書き、写真の掲載等、同様の方針で取り組む。

③購読料 年間購読料5,800円、新卒4,000円、学生3,800円（いずれも価格は据え置き）

ゆうちょ銀行利用手数料の値上げ及び、消費税値上げに伴い、2019年度よりばらうりの場合の本体価格を少し値上げさせていただく。

通常号909円（現行907円） 特集号1,182円（現行1,157円）

#### ④年間テーマ 「ダイバーシティ（多様性）とダンス」

現代社会の課題としてあげられる「ダイバーシティ」。2017年に告示された学習指導要領（解説）にも、多様性という文言が明示されました。年齢や性別はもちろん学歴・職歴、国籍・人種・民族、性的指向・性自認、ライフスタイル、価値観の違いなどから人を制限せず、それぞれの個性を生かし最大限の能力を発揮させようという取り組みが求められています。私たちJAPEWは、これまでも幼児期から生涯にわたる幅広い世代に対応するダンスや障がいを持った方のダンスやジェンダーとダンスなどについて提案を重ねてきました。また、海外アーティストによるダンスのワークショップなどの交流も継続しています。2019年度からは、「ダイバーシティ（多様性）」というキーワードで、さらに内容を深め、視野を広げていきたいと思えます。

#### ⑤月テーマ

○4・5月号 「世界と向き合う」

○6・7月号 「ダンスから発信する多様性」

○8・9月号 特集「ダンス指導のQ&A ダンス指導実践集」第3弾

現場の先生方からたくさんのダンス指導に関するクエスチョンを集め、また、現場の先生たちにもさまざまな視点からアンサーを寄せていただく企画を検討している。

○10・11月号 AJDF 特集号

○12・1月号 「境界を越えるための合理的配慮」

○2・3月号 「インクルージョンの先にあるもの」

#### ⑥年号表記について

2019年4・5月号より、発行年について、元号ではなく西暦による表示とする。

#### 2) 『学術研究』発行

□学術研究編集委員会

『日本女子体育連盟 学術研究』第36巻を刊行する。なお、論文投稿締め切りは8月末日とする。

## 4. 関係諸団体との連携及び国際的な研究交流の推進

### 1) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 32nd All Japan Dance Festival-Kobe

□AJDF-KOBE専門委員会

- 期 日 2019年8月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)
- 会 場 神戸市／神戸文化ホール・神戸市立中央体育館
- 主 催 (公社)日本女子体育連盟、神戸市、神戸市教育委員会
- 主 管 第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会
- 後 援(予定) スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、NHK(日本放送協会)、  
(公財)全国高等学校体育連盟、全国高等学校長協会、兵庫県、  
兵庫県教育委員会、(公財)神戸市スポーツ教育協会、  
(公財)ミズノスポーツ振興財団
- 協 賛 (株)日本旅行神戸支店、ミズノ株式会社
- 協 力 (公財)ユーハイム体育・スポーツ振興会
- 内 容 ①開会式 \*大会2日目に行う  
②創作コンクール部門 (高校／予選・決選、大学／予選・決選)  
\*決選 (入場料¥1,000)  
③参加発表部門  
④表彰式・特別プログラム(創作コンクール部門高校・大学受賞作品)  
\*特別プログラムは大ホールにて2回公演 (入場料¥4,000)
- 表 彰 文部科学大臣賞、NHK賞、日本女子体育連盟会長賞、神戸市長賞(以上、高大各1)、特別賞(高大各4)、奨励賞(高大各1)、審査員賞(高3(予定)、大1)、準入賞(高4)
- その他 参加申込要項等は大会HPに掲載  
大会詳細は『女子体育』10・11月号報告特集号に報告

### 2) 国際的な研究交流事業

□国際交流専門委員会

#### ① 国外の体育・スポーツ・ダンス推進団体との連携、情報交流

- 国際女子体育連盟 (IAPESGW) との連携
  - 2021年に開催される第19回国際女子体育連盟 (IAPESGW) 東京国際会議に向けた打ち合わせ。
  - 国内におけるスポーツ・ダンス推進団体の日本代表である (公社) 日本女子体育連盟会長・高橋和子、NPO法人JWS (Japanese Association for Women in Sport) 代表・小笠原悦子氏、WSF ジャパン (女性スポーツ財団) 日本支部事務局・高橋昭子氏との連絡調整。
  - 日本のIAPESGW会員の把握。
  - JAPEW HP「国際情報」より、国際女子体育連盟 (IAPESGW) ニュースレターを始め、CID (International Dance Council 国際ダンス協議会)、IWG (International Working Group on Women and Sports 女性とスポーツの国際ワーキンググループ) を中心とした海外における国際的な女性と体育・スポーツ・ダンス関連の情報配信。

## ② インターナショナル・ダンス・ワークショップの開催

- 2021年の第19回IAPESGW会議に向け、海外でプロフェッショナルダンサーとしての就労経験のある方を招聘し、ダンスを通じた国際文化への理解と交流を目的としたワークショップを開催。さらに、講師へインタビューし、『女子体育』に掲載予定。

期 日 2019年8月19日(月) 10:00-12:00

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター第5体育室

主 催 (公社)日本女子体育連盟

講 師 湯浅永麻

内 容 国際的な活動経験のあるダンサーを招聘し、その技法や作品創作法についてのワークショップに加え、日本人として海外でダンサーとして就労した経験等のトーク時間も設ける。ダンスに対する国際的な視野を学ぶ機会とすると同時に、ワークショップを通して受講生間の交流を深め、ダンスに関する情報交換を行える場を提供する。

- その他、女性と体育・スポーツ・ダンス関連の先進的な研究・実践の紹介、及びダンスを通じた文化交流を目的とした講座やワークショップの立案。

## ③ (公社)日本女子体育連盟の活動情報の国外への発信

- ホームページのイングリッシュガイドの情報を更新。
- IAPESGWから配信される情報の国内配信、連盟の活動をIAPESGW News Letterへ投稿。

## ④ 日本国内にある異文化グループや国際交流グループとの連携事業についての検討

- 学校や地域において、体育・スポーツ・ダンスを通じた異文化交流が推進できる方法を提案できるよう、情報収集。

## 5. 研究の奨励及び研究業績の表彰

### 1) 「JAPEW賞」顕彰

□JAPEW 賞選考委員会 (会長)

#### ①JAPEW 松本千代栄賞

趣旨 長年にわたり我が国における体育・スポーツの普及振興と本連盟の発展に貢献し、生涯にわたる女子体育に関する研究と実践に顕著な功績が認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、その功績を称え表彰する。本賞は(公社)日本女子体育連盟(以下、本連盟)を長きにわたり牽引された松本千代栄氏の特段な功績を称え、創立60周年を期に制定した。

選考 本連盟会長及び顧問により推薦された候補者について、JAPEW 松本千代栄賞選考委員会において審議し選考する。

#### ②JAPEW功労賞

趣旨 我が国の体育・スポーツの普及・振興にあたり、特に貢献が顕著と認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、表彰をもってその功労に報いることを目的とする。

選考 本連盟会長及び加盟団体より推薦された候補者について JAPEW 功労賞選考委員会において審議し選考する。

#### ③JAPEW指導者賞

趣旨 体育・スポーツの指導を通して功績をあげ、学校体育及び生涯スポーツの振興・普及に貢献した我が国の女性体育指導者を表彰するとともに、優秀な女性体育指導者

の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟会長および加盟団体より推薦された候補者に対して、JAPEW指導者賞選考委員会において審議し選考する。

#### ④JAPEW研究奨励賞

趣旨 体育・スポーツに関する研究において優れた成果をあげた論文及び著書とその女性研究者（個人またはグループ）を表彰するとともに、優秀な女性研究者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟理事より推薦された候補論文及び著書とその女性研究者について、JAPEW研究奨励賞選考委員会において審議し選考する。

※推薦書の提出 JAPEW各賞候補者の推薦書については、所定の書式に基づき、連盟事務局までメールで送付及び郵送のこと。

## 2) 表彰および表彰者の公表について

表彰者氏名は、機関誌『女子体育』誌上及びホームページにて公表する。表彰者には、第53回全国女子体育研究大会（東京）の開会式において、表彰状と副賞を授与し、顕彰する。

## 6. その他

### 広報・普及活動

□広報・普及委員会

#### ①各加盟団体とのIT化の推進

事務手続き効率化のため、各加盟団体間でIT化を一層推進する。

#### ②『女子体育』購読促進活動・会員増員のための活動

研修事業での新規（新卒学生含む）及び継続会員獲得、並びに購読期限切れ会員への対応を行う。（事務局・総務・編集委員会との連携）

#### ③新ホームページの開設と内容充実及び開示情報の更新

- ・国際大会を視野に入れた新ホームページを開設し、レイアウト、デザインを新しい形に変更する。
- ・各事業と関連し、情報発信の敏速性とHPの充実をはかる。
- ・サマーセミナーおよび全国大会、未来世代の研究発表会のエントリーをHP上で行う。
- ・事業報告、事業計画、財務諸表（決算書・予算書等）の情報を公開する。
- ・各県情報のHP化／各県教委等、他団体との相互リンクを充実させる。

#### ④『日本女子体育連盟 学術研究』の電子化

『日本女子体育連盟 学術研究』第36巻を電子ジャーナルとしてJ-STAGEに公開する。

#### ⑤『JAPEWニューズレター』の発行

『JAPEWニューズレター』を発行する。